

ひがしおざわ

平成31年3月1日(金)

東小沢小学校教育目標

『豊かな心を持ち、自ら学ぶ、たくましい東小沢っ子の育成』

一年間お世話になりました

校長 梶山 義博

寒さの中にも、春の訪れを感じさせる今日この頃です。学校の周りの様子からも春が感じられます。校庭の桜の木をみると、すでに芽が出始めて、桜の花を咲かせる準備に入っています。

中略

⋮

さて、先日、本校の通学路を歩いて通勤されている方から、一通の手紙と児童達へ鉛筆のプレゼントをいただきました。手紙の内容は、通学班での児童の態度がすばらしく、交通マナーをしっかり守り、班長さんのリーダーシップもすばらしく、感動したという内容でした。児童達に聞くと、特別なことではなく、普段からしていることなのということでした。

交通のマナーや公共のマナーなどは、学校で指導したから、すぐに良くなるものではありません。普段から家庭や地域で大人がきちんと、交通ルールや公共のマナーを守っている姿を示すことが大切なのではないでしょうか。そのためにも、学校教育だけでなく、家庭教育も大切であることは、言うまでもないことです。

県の教育委員会では、家庭教育の充実のために、「家庭教育ブック」を毎年小学校新入時の保護者を対象に配付しており、その中にも「公共心」をそだてるという項目も掲載されています。他にも、家庭教育に関する内容も掲載されていますので機会があれば県教育委員会のホームページをご覧くださいと思います。

家庭教育応援ナビ→<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/syogai/katei/book.html>

⋮

(一部抜粋)